

【日本人会フランス語クラスレベル目安】

おおよその目安です。クラスのレベルに合わせて先生が内容の変更をされることもあります。また、同じレベルの授業でも、先生によって教える範囲が多少異なります。

入門_1： 全くはじめてフランス語を勉強する方。

入門_2～入門_3： フランス語学習初心者で、フランス語の入門クラスを既に受けたことのある方。（既習 20～40 時間程度）

入門_4～： フランス語学習初心者で、フランス語の入門クラスを既に受けたことのある方。（既習 40～60 時間程度）

A1：（既習 60～100 時間くらい）入門レベルを既に自習、受講済みの方。Le présent 現在形を勉強します。日常生活での単純で具体的な状況を理解できる。簡単なコミュニケーションが可能。日常生活の具体的なできごとや自分の意思を簡単に伝えることができる。自分や他の人物の紹介などができる。また相手がゆっくり繰り返し話してくれれば内容を推察することができる。はっきりとゆっくりと話してもらえば、自分・家族・身近な具体的なものに関する聞き慣れた語やごく基本的な表現を聞き取れる。例えば、掲示やポスター、カタログの中をよく知っている名前、単語、単純な文を理解できる。相手がゆっくり話し、繰り返したり、言い換えたりしてくれて、また自分が言いたいことを表現するのに助け船を出してくれるなら、簡単なやり取りをすることができる。直接必要なことやごく身近な話題についての簡単な質問なら、聞いたり答えたりできる。どこに住んでいるか、また、知っている人たちについて、簡単な語句や文を使って表現できる。休暇中の便りなど、短い簡単な葉書を書くことができる。例えばホテルの宿帳に名前、国籍や住所といった個人のデータを書き込むことができる。

A2：（既習 150～200 時間くらい）初歩をマスターしている方。Le passé composé, L'imparfait, Le futur simple を勉強します。身近な分野の短文を理解できる。自分に関する問題を簡単な手段で表現できる。日常生活において過去形・現在形を用いて単純な日常の仕事の中で、情報の直接のやり取りが必要ならば、身近な話題や活動について話し合いができる。通常は会話を続けていくだけの理解力はないのだが、短いやり取りをすることはできる。家族、周囲の人々、居住条件、学歴、職歴を簡単な言葉で一連の語句や文を使って説明できる。現することができる。ごく基本的な個人や家族の情報、買い物、近所、仕事などの）直接自分につながりのある領域で最も頻繁に使われる語彙や表現を理解することができる。はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスの要点を聞き取れる。ごく簡単な短い文章なら理解できる。広告や内容紹介のパンフレット、メニュー、予定表のようなものの中から日常の具体的に予測がつく情報を取り出せる。簡単に短い個人的な手紙は理解できる。簡単に短いメモやメッセージを書くことができる。短い個人的な手紙なら書くことができる：例えば礼状など。

B1：（既習 350～400 時間くらい）効率的に習得しているがまだ限界がある方。Le passé composé, L'imparfait, Le futur, Le conditionnel, Le subjonctif を勉強します。身近な分野の標準的な表現を理解できる。興味あることを話すことができる。日常生活や旅行で遭遇する大体の状況に対応することができる語学力を持ち、身近な話題や興味を持っている分野に関し会話することができる。既知の話題扱った文章、会話から情報を把握できる。仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、明瞭で標準的な話し方の会話なら要点を理解することができる。話し方が比較的ゆっくり、はっきりとしているなら、時事問題や、個人的もしくは仕事上の話題についても、多くのラジオやテレビ番組の要点を理解することができる。よく使われる日常言語や、自分の仕事関連の言葉で書かれた文章なら理解できる。起こったこと、感情、希望が表現されている私信を理解できる。当該言語圏の旅行中に起こりやすいたいの状況に対処することができる。例えば、家族や趣味、仕事、旅行、最近の出来事など、日常生活に直接関係のあることや個人的な関心事について、準備なしで会話に入ることができる。自分の経験や出来事、夢や希望、野心を簡単な方法で語ることができる。意見や計画に対する理由や説明を簡潔に示すことができる。物語を語ったり、本や映画のあらすじを話し、またそれに対する感想・考えを表現できる。身近で個人的に関心のある話題について、簡単でつながりのある文章を書くことができる。私信で経験や印象を書くことができる。

B2：（既習 550～650 時間くらい）フランス語を自主的に使用できる方。Le subjonctif, Le passé simple, L'imparfait を勉強します。複雑な文章の要点を理解でき、一般的・専門的な内容の会話に参加できる。日常生活で広く対応できる語学力をもち、一般的な話題に対して議論ができる。また興味がある分野では、抽象的な話題でも詳しく内容を理解でき、自分の意見を述べるができる。長い会話や講義を理解することができる。また、もし話題がある程度身近な範囲であれば、議論の流れが複雑であっても理解できる。たいのテレビの時事問題やニュースの番組も分かる。標準語の映画なら大多数は理解できる。筆者の姿勢や視点が出ている現代の問題についての記事や報告が読める。現代文学の散文が理解できる。流暢に自然に会話をすることができ、母語話者と普通にやり取りができる。身近な状況での議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁明できる。自分の興味関心のある分野に関連する限り、幅広い話題について、明瞭で詳細な説明をすることができる。時事問題について、ある見方を展開し、いろいろな可能性の長所、短所を説明できる。興味関心のある分野内なら、幅広くいろいろな話題について、明瞭で詳細な文章を書くことができる。エッセイやレポートで情報を伝え、一定の意見に対する支持や反対の理由を示すことができる。手紙の中で、事件や体験について自分にとっての意義を中心に書くことができる。

C1：（既習 800～950 時間くらい）優れたフランス語力をもつ方。含みのある難解な長文テキストでも、そのほとんどを理解できる。仕事をはじめとする社会生活において広く対応することができる語学力を持つ。複雑で専門的な知識を要する文章や情報も、細部にわたり理解でき、各分野において適切な言葉を柔軟に使い分けることができる。たとえ構成がはっきりしなくて、明示的に発言されていない場合でも、長い話が理解できる。特別の努力なしにテレビ番組や映画を理解できる。長い複雑な事実に基づく文章や文学テキストを、文体の違いを捉えながら理解できる。自分の関連外の分野での専門的記事も長い技術的説明書も理解できる。言葉をことさら探さずに、流暢で自発的な自己表現ができる。社会上、仕事上の目的に合った言葉遣いが、意のままに効果的にできる。自分の考えや意見を正確に表現でき、自分の発言を上手に他の話し手の発言にあわせることができる。複雑な話題を、派生的問題を組み込みながら、詳しく論ずることができ、一定の観点を展開しながら、適切な結論でまとめ上げることができる。明瞭で上手く構成された文章で、自分の視点を展開し、自己表現ができる。自分が重要だと思える点を強調しながら、手紙やエッセイ、レポートで、複雑な主題について書くことができる。読者を念頭に置いて適切な文体を選択できる。